

# 事業評価シート

番号 1240015 - 001

## 【1.基本情報】

事業名	岐阜市地球温暖化対策推進委員会				
担当部名	自然共生部	担当課名	地球環境課		
総合計画政策	エネルギーを賢く利活用します		政策コード	2 - 4 - 0 - 0	
実施方法	補助	補助の種類※	その他負担金	実施主体	岐阜市地球温暖化対策推進委員会
実施期間	年度～	年度	根拠法令 関連計画※	岐阜市地球温暖化対策実行計画	

## 【2.事業概要】

事業の目的	市役所のほか、市内の学識経験者、関係事業者・団体、市民の代表らで構成された「岐阜市地球温暖化対策推進委員会」を推進組織として地球温暖化対策を推進する。				
事業の内容	市民、事業者等に地球温暖化の現状、問題などについて理解してもらい、自分たちにできることは何かを考え、取り組んでもらう「きっかけ」づくりとする。				
事業の対象	何を	イベント、セミナー、各種講座、啓発品の支給など			
	誰に (対象者・対象者数)	市民、事業者等			
	どのくらい (具体的 数値で)	委員会への負担金(平成27年度予算:6,913千円、平成28・29年度予算:6,707千円)			
平成29年度 (実施内容)	委員会事業の実施(省エネチャレンジ市民運動(ぎふ減CO2ポイント制度)、バイオマスセミナー、うちエコ診断、エコスクールレポート、省エネ講座、エコワット貸出、事業者向け省エネセミナー等)				

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	平成27年度決算額		平成28年度決算額		平成29年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	23,010	780	23,712	780	24,726	780
嘱託職員	2,626	260	2,652	260	2,678	260
アルバイト	0		0		0	
<b>計(A)</b>	<b>25,636</b>	<b>1,040</b>	<b>26,364</b>	<b>1,040</b>	<b>27,404</b>	<b>1,040</b>

### (2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
直接事業費の主な内訳		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
項目	ぎふ減CO2ポイント制度	7,083	4,582	4,650
	市民温暖化防止意識向上啓発	543	358	645
	バイオマス普及啓発	517	375	412
減価償却費【施設管理】※(C)		平成27年度額(千円)	平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)
<b>計(D)=B+C</b>		<b>9,202</b>	<b>6,092</b>	<b>6,573</b>

### (3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	34,838	32,456	33,977

## 【4.収入】

収入内訳	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
<b>計(F)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

## 【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	34,838	32,456	33,977

【6.コストバランス】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業受益者	市民・事業者等	市民・事業者等	市民・事業者等
受益者数	412,589	412,254	410,297
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	84	79	83

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	委員会事業年間参加者数	単位	人
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	4,020	4,020	4,020
実績値	2,206	2,746	2,943

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	ぎふ減CO2ポイント制度年間参加者数	単位	人
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	3,330	3,330	3,330
実績値	1,830	2,303	2,279

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	当委員会は、地球温暖化対策推進法に規定する地方公共団体実行計画として策定された「岐阜市地球温暖化対策実行計画」における市内温室効果ガス排出削減目標の達成に向け具体的な取り組みを推進するために組織されたもので、市内の全ての市民及び事業者が参加できるよう工夫された公益性の高い事業を実施しており、その必要性は高い。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	高	学識経験者や市民、事業者の代表などで組織された委員会の事業として実施しており、市民協働の事業といえる。 また、省エネチャレンジ市民運動(ぎふ減CO2ポイント制度)、うちエコ診断、省エネ講座、事業者向け省エネセミナーなど、各種企業・団体と協力して実施しており、より効率的かつ効果の高い事業を展開している。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	高	当委員会が実施する各事業は、省エネの「きっかけ」となる事業を展開しており、受益者の省エネの取り組みによる市内温室効果ガス削減が期待できる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	本事業の公益性(地球温暖化対策の推進)は高く、全ての市民が受益者の対象となりうる。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む。)・廃止)	現状維持	当委員会がこれまで実施してきた事業については、今後も毎年度効果検証を行い、新規事業の創設、既存事業の見直しや廃止などを行いながら、より市民、事業者等の温暖化防止意識の向上に寄与する事業を展開していく。

# 事業評価シート

番号 1240015 - 002

## 【1.基本情報】

事業名	地球温暖化対策推進支援事業				
担当部名	自然共生部	担当課名	地球環境課		
総合計画政策	エネルギーを賢く利活用します		政策コード	2 - 4 - 0 - 0	
実施方法	補助	補助の種類※	その他	実施主体	岐阜市
実施期間	平成 26 年度～	年度	根拠法令 関連計画※	岐阜市地球温暖化対策実行計画	

## 【2.事業概要】

事業の目的	家庭部門や運輸部門からの温室効果ガス排出削減を図り、地球温暖化対策を推進する。				
事業の内容	市内建物への再生可能エネルギー設備及び省エネルギー設備の導入に対し、費用の一部を補助する。				
事業の対象	何を	補助金の交付			
	誰に (対象者・対象者数)	①～⑥を購入・実施・導入した者(①:ゼロエネルギー住宅(ZEH)、②:住宅省エネ改修、③:燃料電池、④:地中熱ヒートポンプシステム、⑤:次世代自動車充電設備(V2H)、⑥:蓄電池)			
	どのくらい (具体的 数値で)	①～③:国の補助金額の1/10、④:上限50万円、⑤:上限10万円、⑥:上限20万円			
平成29年度 (実施内容)	【補助件数】 ①:37件/2,859千円、②:0件/0千円、③:123件/3,161千円、④:1件/500千円、⑤:2件/200千円、⑥:8件/1,600千円				

## 【3.支出(行政コスト)】

### (1)人にかかるコスト

	平成27年度決算額		平成28年度決算額		平成29年度決算額	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正規職員	3,835	130	3,952	130	4,121	130
嘱託職員	1,313	130	1,326	130	1,339	130
アルバイト	0		0		0	
計(A)	5,148	260	5,278	260	5,460	260

### (2)物にかかるコスト

直接経費【直接事業費】(B)		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
		21,780	13,797	8,320
直接事業費の主な内訳		平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
項目	補助金	21,780	13,797	8,320
減価償却費【施設管理】※(C)		平成27年度額(千円)	平成28年度額(千円)	平成29年度額(千円)
計(D)=B+C		21,780	13,797	8,320

### (3)総コスト

総事業費(E) =A+D	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	26,928	19,075	13,780

## 【4.収入】

収入内訳	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
国庫支出金			
県支出金			
市債			
使用料・手数料			
その他			
計(F)	0	0	0

## 【5.収支】

市負担額一般財源(E-F)	平成27年度決算額(千円)	平成28年度決算額(千円)	平成29年度決算額(千円)
	26,928	19,075	13,780

【6.コストバランス】

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業受益者	市民・事業者	市民・事業者	市民・事業者
受益者数	170	128	171
受益者負担額(千円)	0	0	0
受益者負担率(%)	0.0%	0.0%	0.0%
受益者1人当たりのコスト (円、一般財源ベース)	158,400	149,023	80,585

【7.指標】

アウトプット評価 (資源投入(インプット)により産出した活動(サービス))			
活動指標名	補助金交付件数	単位	件
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	470	170	181
実績値	170	128	171

アウトカム評価 (アウトプットによりもたらされた成果)			
成果指標名	温室効果ガス排出削減量試算値	単位	t
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
目標値	630	160	296
実績値	183	177	333

【8.評価】

評価項目	評価	理由(可能な限り定量的又は定性的な指標を用いて説明)
必要性 (①目的が市民・社会のニーズに合っているか) (②事業を市が担う必要があるか(民間・国・県)) ※【1】【2】から	高	「ぎふ躍動プラン21」に位置付けられている「政策9自然・地球環境を保全します」及び「政策12エネルギーを賢く利活用します」を推進するため、その目的を達成する手段として再生可能エネルギー設備及び省エネルギー設備の市内建物への導入を支援する事業である。「岐阜市地球温暖化対策実行計画」の目標達成には家庭部門及び運輸部門の対策強化が重要であるため、本事業の必要性は高い。
効率性 (①費用対効果) (②他に効率的な方法がないか (広域・民間活用・市民協働)) ※【1】【3】【4】【5】【6】から	中	国の上乗せ補助(①:ゼロエネルギー住宅、②:住宅省エネ改修、③:燃料電池)については、市の補助金額が過大とならないように、市の補助額を国の補助金額にスライドするよう(国補助金額の1/10)に定めている。 市の単独補助(④:地中熱ヒートポンプシステム、⑤:次世代自動車充給電設備)については、想定される投資回収年数や他都市における補助金額を考慮して、補助上限金額を定めている。
有効性 (期待した効果が得られたか 又は計画した将来に効果が得られる見込か) ※【2】【7】から	中	本事業の実施により、機器導入に係る費用の投資回収年数が短縮するため、機器導入の促進効果が見込まれる。
公平性 (受益者及び受益者負担は適正か) ※【2】【6】【7】から	高	地球温暖化対策に資する取り組みを行う多くの市民等が受益者の対象となりうる。
【総合評価】 (現状維持・改善(統合・縮小含む)・廃止)	現状維持	本事業は、公益性が高く、政策目標を達成するための有効な手段であるため、継続して実施していく。また、国のエネルギー政策の方向性、市内における普及状況などを踏まえ、必要に応じて改善を実施していく。